

## 生ごみ処理器購入補助

生ごみを資源として活用するため、処理器購入に際し補助金を交付します。今年度から従来の処理容器に加え、電気処理器の購入まで補助枠を拡大しました。

## 環境保全に対する市民意識の向上

- ◎自治会活動・コミュニティ活動などを通じ、環境保全・ごみの分別収集に対する意識の向上を図るため、周知活動を展開する。
- ◎資源ごみ回収の徹底。

## 河川クリーン・キャンペーン

菅野川をモデル地域とした、河川クリーンキャンペーンの実施。住吉橋下流護岸際に、募集した里親自らの手でしだれ桜を植栽し、年間を通して桜の木の周辺を管理し河川周辺の環境保全に努めていただきます。

## こどもエコクラブの発足

次代を担う子どもたちへの環境保全意識の醸成のため、こどもエコクラブを各小中学校ごとに発足させ、その活動に対し助成をします。

## 住宅用太陽光発電システム補助制度

住宅用太陽光発電システムの設置については、(財)新エネルギー財団から3分の1の補助制度があり、環境にやさしいシステムとして注目されています。この補助制度に加え、都留市独自の補助制度を今年度から設け、多くの市民の皆さんに啓蒙と設置促進を進めようとするものです。

補助率は財団補助の10分の1で、限度額は30万円です。

## 企業対応

企業でのゼロエミッション（ごみゼロ）の推進を図るため、ISO（環境管理に関する国際規格）の取得や、グリーンネットワーク・桂川オフィス町内会への加入を奨励します。

## 緑化推進事業

宝地区にもみじを植栽し、紅葉の里づくりを推進します。(木守人事業)

## ケナフ栽培調査

宝いきものふれあいの里で、環境植物ケナフの試験栽培を実施し栽培が可能であることが確認できた段階で、市内全域での栽培を推進します。

### 環境にやさしいまちづくり

